総務、産業、建設常任委員会記録

招 集 年 月 日	平成30年9月21日(金)
招 集 の 場 所	議員控室
開 会	午後4時20分
出 席 者	委員長 鈴木 宏通 副委員長 山岸 三男 委員 吉田 眞悦 委員 吉田 二郎 委員 佐野 善弘 委員 櫻井 功紀 委員 千葉 一男
欠 席 者	
職務のため出席した者の職氏名	議会事務局主事 高橋秀彰
協 議 事 項	・定住化促進について (政策提言に向けて)
そ の 他	
閉 会	午後4時40分

2号様式 協議の経過

鈴木宏通委員長	<p>では、早速これより第14回の総務、産業、建設常任委員会を始めたいと思います。</p> <p>ただいまの流れをもう一度最初から私が説明しますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>皆様に総務、産業、建設の研究テーマであります議会報告会での資料をお渡ししまして、見ていただきながらまず現状については上の2行はそのままでもいいけれども、「本町に」という言葉から始まる3行目とその5行下の「町では」という数字が二重に、人口のビジョンと推計人口、目標人口という言葉でなかなかわかりづらいのではないかという意見がありまして、本町においてはという部分の文言から4行を削除して、上の2行から「人口減少を真摯に受け止め、住民皆でその危機感を共有する必要があると考えております」という表記を残し、その次から「町では」という文面につなげていきたいと考えます。</p> <p>あと、その平成27年度国勢調査の速報値が平成28年1月に公表というところから括弧書きで24,865人括弧閉じを挿入し、されたことを受けという文面を……</p>
千葉一男委員	そここのところ何日現在という文面を。
鈴木宏通委員長	え、1月じゃなかったっけ。ああ、上の……
佐野善弘委員	国勢調査の。
吉田眞悦委員	基準日ね。
千葉一男委員	そう、基準日。
鈴木宏通委員長	平成27年10月1日付け。
千葉一男委員	そういうふうに入れたほうがいい。
鈴木宏通委員長	入れるか。
千葉一男委員	だって日にちわからない人がいるかもしれないでしょ。
鈴木宏通委員長	<p>その括弧の中にね。</p> <p>平成27年10月1日基準……（「現在でもいいし」の声あり）ああ、現在ですか。平成27年10月1日現在。</p>
千葉一男委員	その後に数字を入れるんでしょ。
鈴木宏通委員長	<p>はい。数字が前、後ろ……（「後ろ」の声あり）はい、後ろね。</p> <p>というところで、1枚目はその部分でよろしいですか。</p>
佐野善弘委員	（2）の少子化の中でこの「2人目の壁を突破するまち」って、これカットしてもいいのかなと。そういう子育てできるまちの実現をめざすものって……。
鈴木宏通委員長	まちで終わるようにね。
佐野善弘委員	そのほうがいいのかなと思って。
鈴木宏通委員長	「2人目の壁」はね……。そこに書いてあるでしょ。
吉田眞悦委員	これ、実際書いてあるんだよな。

佐野善弘委員	書いて……（「あるんですよ」の声あり）何ページ。
鈴木宏通委員長	資料持ってこないからだけど。
佐野善弘委員	こいつでしょ。
鈴木宏通委員長	そうそう。
佐野善弘委員	あるすかや。
吉田眞悦委員	「2人目の壁」という言葉は俺も記憶あるから。書かれてるんだ。
鈴木宏通委員長	これも皆さんの判断ですけども、今、佐野さんが言われたとおりももっともだと私も思って書いておりました。ただ、書いてあるので、削除するのも……
吉田眞悦委員	いいんでないか。カットして子育てできるまちの実現をめざすものとしたほうが。
佐野善弘委員	そのほうが無難では。
鈴木宏通委員長	では、鍵括弧の2人目の……
吉田眞悦委員	言わんとしていることは、1.8 を目指すから、2人以上産んでほしいということなんですよ。
鈴木宏通委員長	そのとおりなんです。1.8 だから。
櫻井功紀委員	委員長、そして子育てできる、まちから削って、まちの実現を目指すものである。
鈴木宏通委員長	できる……まちの……
櫻井功紀委員	まち、2人目以降を削ってさ。
吉田眞悦委員	まちまちになるからな。
鈴木宏通委員長	まちのまでを削って実現を目指すものですね。
櫻井功紀委員	うん。子育てできるまちの実現をめざすものです。
鈴木宏通委員長	はい。
吉田二郎委員	ちょっと委員長、今のところ確認でね。（1）の高齢化から（3）の雇用の中でさ、暮らせるまちとか、今言ったできるまちとかさ。突破するまちとか賑わいのあるまち、4つここではあるんだけども。まちというのがあえて平仮名で出てたんだけども。これってやっぱり意味があって平仮名に置き換えたのか。
鈴木宏通委員長	いや、平仮名表記なので平仮名表記でそのまま……
吉田二郎委員	そのままで作ってたのね。
鈴木宏通委員長	あえて漢字表記にはしなかったんです。
吉田眞悦委員	まちづくりとかそういうのはこの平仮名のまちなの。なにになに町とかいうのとは違うから。
吉田二郎委員	はい、わかりました。
鈴木宏通委員長	よろしいですか。 次に移りますが、目的は前回もありましたけども、このままでよろしいですか。（「はい」の声あり） では、今町の施策の中で御指摘があったのが、 の「回収」の漢字が

	改める修めるに直すと。
千葉一男委員	回るではなく、リフォームの改修に。
鈴木宏通委員長	<p>ということでよろしいですか。(「はい」の声あり)</p> <p>あとは、このままでよろしいですか。(「はい」の声あり)</p> <p>続きまして、(3)定住促進の実績もこの間のとおりです。あと文言に加えたのが、今の平成27、29年。あとは南郷地区の14件。あともう1点が駅東地区の県住宅供給公社分の分譲が終了間近なためというような表現にしました。</p> <p>よろしいですか。(「はい」の声あり)</p> <p>では、次に移ります。</p> <p>はい、吉田委員。</p>
吉田二郎委員	4番の政策提言に向けて、そこの(1)と(2)で書いていましたよね。前までのやつですと括弧のところに両隣りをそろえて入れていたんだけど、こっち(1)がはみ出ているから。そろえたほうが私なりにはいいかなと思うんだけど。
鈴木宏通委員長	<p>はい。頭ぞろえというか、下の部分をね。</p> <p>それで、先ほど吉田委員にも言われましたけども、この(1)のもともあった文面を例えば太字なりそういう部分で表記を……したいということも含めて。いかがなものでしょうか。</p>
山岸三男副委員長	太字にしたほうが見る人はすごく見やすいんです。
鈴木宏通委員長	このままでいくと本当に上からただ文章がつながっていくようなものなので……(「そうそう」の声あり)一応その文面を分けるという意味も踏まえて括弧書きの約2行ずつですかね、その部分を太字にして、前にあった表記を太字にするということですかね。
櫻井功紀委員	4番目、(4)は1行でいいんですよ。
鈴木宏通委員長	<p>はい、そうです。1行だけです。(「(5)は……」の声あり)2行です。</p> <p>今、吉田二郎さんが言った、括弧書きの下を1字右にずらしたほうがいいかな、もしくは。今、括弧の下の部分の太字にする2行ありますよね、(1)だと。「近隣の」って始まりますよね。これをもっと1字右に下げて、もうすっかり1字こっちへずらすということは見やすくなるかなと。同じ上の文体が、太字にするということである程度は区別がつくんだけど。(「いいんでないすかや」)いがすか。太字にすれば。</p>
吉田眞悦委員	こいつさ。事務文章としてちょっと、1.現状、2.目的、3.町の施策、そして4が政策。おらほうの本筋なのさな。政策提言に向けて。そして、この提言部分を太字にするということが、どうなんだ、文章の表し方として。いや、いろいろ方策はあると思うんだけどさ。太字にするというのと、このおらほうの委員会で政策提言する項目の部分だけにアンダーラインを引くとかさ。
鈴木宏通委員長	あと網掛けとかいろいろあるんだけども。どれがいいのかっていうのが……。

吉田眞悦委員	太字というのがちょっといかなものかなと思ったのさ。
鈴木宏通委員長	私、一回して元に戻したんです。実を言うと。一回したんです。
山岸三男副委員長	それ戻した理由はなに。
鈴木宏通委員長	これは皆さんの意見を聞いて。今までの例えば1、2、3と振ってきたところも普通の文字じゃないですか。2番の目的……、今吉田委員が言ったとおりね。それで5の提言だけね、提言しているところだけ太字にするのはと思ったので、今言ったとおりアンダーラインにするか、仮にね。そういう手もあると思って、一回太字にしたのを戻したんです、私が。
高橋秀彰主事	実際、2ページの3、町の施策のところの一部太字になっているところが、数字のところですね、数字とか金額のところ太字になっている部分がありますので、重要なところを太字にするという考えから言って、そこまで全体的に統一が図られていないような、そういう印象は持たないまま太字にできるかなとは思いますが。ただ……、難しいところですね。
鈴木宏通委員長	そうなんです。だから、どうやったら見やすくなるかなとは思ったんだよ、この前の2行がね。
千葉一男委員	そうすると目的は見やすいということでもいいんだね。
鈴木宏通委員長	もちろんそうです。
千葉一男委員	じゃあ、いいんじゃないの。
鈴木宏通委員長	この、例えば金額のところとかね、前の施策のところ、30万とか。そういうところだけは太字に、私していたんです。
千葉一男委員	それはいいと思うよ。合わせていいんでないか。
鈴木宏通委員長	合わせて太字でいいですか。
吉田眞悦委員	ここだけ例えば網掛けとかアンダーラインというと。
鈴木宏通委員長	網掛けはちょっと見にくくなるかなとも思ったので。
櫻井功紀委員	提言の2行目でしょ。
吉田眞悦委員	(1)(2)(3)(4)(5) 2行の本筋のところさ。
櫻井功紀委員	本筋……詳細説明するところはしないんでしょ。
吉田眞悦委員	そうそう。下は説明なのさ。 太字で。
櫻井功紀委員	太字でいいね。見やすいし、かえって。
鈴木宏通委員長	はい、わかりました。では、今の2行から……
山岸三男副委員長	(1)(2)ね。
鈴木宏通委員長	うん。(3)(4)(5)……、こいつでなくて提言のほう。(「4の(1)」の声あり)4番の(1)(2)……のもともと書いてあった部分の。 よろしいですか。(「はい」の声あり)では、お願いして……
櫻井功紀委員	(4)は1行だけだよ。

吉田眞悦委員	うん、そうそう。
櫻井功紀委員	あとは皆さんの意見があったら補足説明でね。視察に行ったのをね。
千葉一男委員	ちょっと待ってね。もし、あれだったら、この(1)から(5)まで1行上げたらどうだ。全部。提言を書いて、1行あけて説明文を書いたら。 どうだってだけだから。もし、わかりやすいようだったら。
櫻井功紀委員	我々が強調するんだったら政策提言だから太くしたほうがいいと思うな。
鈴木宏通委員長	下の説明している文面と.....
櫻井功紀委員	上げろって言うんでしょ、1行。あけるって言うんでしょ。
鈴木宏通委員長	区別するために。
山岸三男副委員長	太くすれば、別に上げる必要はない。
千葉一男委員	ただ、どうですかって言うだけだから。
鈴木宏通委員長	わかりました。一応太字にして、これをどう皆さんに.....
千葉一男委員	見てみてどっちがいいのか考えてよ。大したことではないんだから。
吉田眞悦委員	大した問題ではないんだけどな。
千葉一男委員	わかりやすくすればいいんだ。
高橋秀彰主事	すみません、吉田二郎委員が言っていた括弧の下が出ているように見えるというのは、ここは文字をずらすということですか。
鈴木宏通委員長	さっき私が言ったことは、1つ字をずらして.....
山岸三男副委員長	頭を並べるということですよ。
櫻井功紀委員	太字にしたらいらないんだ。
千葉一男委員	違う違う、文章の調整だ。
高橋秀彰主事	例えば(1)ですと2行目の「情報発信」の部分の「情報」の頭の位置をずらすということですよ。
鈴木宏通委員長	要は、括弧のこっち側にくるようにってことですよ。3文字ずらしてって意味ですよ。
山岸三男副委員長	そうしたほうが見やすい。
鈴木宏通委員長	(2)のほうも「すべき」が「と」のあたりに「す」がくるようにということですよ。(「頭をそろえるという形ですね」の声あり) どうでしょう、これはそのままって話に今なった.....、皆さんの話ではね。そのままでもいいんでないかってなったので。太字にすればわかりやすいかなって。ただ、今の字のそろえから言ってどうだって話だったと思うので。
千葉一男委員	それだったらまた別の基準ね。読みやすいじゃなくて、要するに表現としてどれがいいんだっていうことで。
鈴木宏通委員長	今決定した部分はたぶん.....挙がったと思うので、以上のとおりですか。(「はい」の声あり)
佐野善弘委員	ちょっと確認なんですけども、定住促進事業の実績で 27、28、29、

	この申込件数は合計すると 230 なんですけどね。地域別ですとこのほかにもあったんでしたっけ。
鈴木宏通委員長	いっぱいあるんです。ベストスリーにプラス南郷も入りましたけど、そのほかにも青生地区とかいろいろ中埴地区とかもちろん……
佐野善弘委員	「等」って入れたら……、「南郷が 14 件等」で。
吉田眞悦委員	要するに佐野君が言っているのは数字が合わないから。
佐野善弘委員	うん。合わないから言われる可能性もあるかなって、質問で。
鈴木宏通委員長	皆さんにはたぶんデータで入っていると思いますが、青生、中埴、もちろん下小牛田、本小牛田地区といろいろ随分ありますので。
山岸三男副委員長	「主なもの」って入れたほうがいいな。「主な」あるいは「など」か。
鈴木宏通委員長	では「等」って入れたほうがいいですか。
吉田眞悦委員	「主に」って。ほかのところも実際あるんだから。
山岸三男副委員長	そうそう。ここだけしかないように思われるとうまくないから。
鈴木宏通委員長	「14 件など」でいいですか。「等」のほうがいいですか。「等」で漢字 1 つで。
吉田眞悦委員	ほかのところも「支援等」って漢字の等になっている。
鈴木宏通委員長	では「等」を加えたいと思います。よろしいですか。(「はい」の声あり) そのほかごさいませんか。あとでもし気になったら事務局なり私のほうに連絡をいただければ。 新しくまたこれつくりなおすからね。
高橋秀彰主事	明日の朝……火曜日ですね、失礼しました。火曜日の朝メールボックスに入れておきますので。
吉田眞悦委員	25 日にどうせ皆さん来るから、それでもう 1 度確認して、それでよしとなればそれでいいんでないの。
鈴木宏通委員長	時間帯ですが、朝がいいですか。始まる前でいいですか。
吉田眞悦委員	みんなに見てもらって、異議なしだけでそれでいいって。何かほらやっぱりこうでないってということがあったらば招集する。
鈴木宏通委員長	はい、わかりました。そのときでよろしいですか、では。(「はい」の声あり) 何かあった場合だけ招集をかけてまた皆さんに協議していただくということにいたしますので。
吉田眞悦委員	25 日もかなり忙しい日程だからね。
鈴木宏通委員長	そうなんです。あれ、全協やってその次に議会だよりはなしじゃないんでしょ。もう終わったんでしょ。 それでは以上のとおりいたしますが、よろしいでしょうか。(「はい」の声あり) それでは終了といたします。
山岸三男副委員長	御苦労さまです。
	閉会

会議の経過を記載して相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成30年9月21日

総務、産業、建設常任委員会

委員長